## 電気工事士法施行令の一部を改正する政令案 新旧対照条文

(新旧対照条文一覧)

〇電気工事士法施行令(昭和三十五年政令第二百六十号) ......1

三~五 (略)	験を受けようとする者二 第二種電気工事士試	験を受けようとする者一 第一種電気工事士試	手数料を納付すべき者	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	
(略)	一万二千五百円	一万四千四百円	金額	(の規定により次の表の上欄に活した行政の推進等に関する) 居した行政の推進等に関する 時した行政の推進等に関する 以下同じ。)による場合にあ 以下同じ。)による場合にあ とする。	正案
(略)	一万千百円	一万三千円	ける金額 電子申請等に	による場合にあつては、 一項の規定により同項に 推進等に関する法律(平 機に定める金額(電子申 機に定める金額(電子申 次の表の上欄に掲げる者	
三~五(略)	験を受けようとする者二 第二種電気工事士試	験を受けようとする者一の第一種電気工事士試	手数料を納付すべき者	現定する電子情報処理組織を使用して行う同法第三条第八号に成十四年法律第百五十一号)第六条第一項の規定により同項に成十四年法律第百五十一号)第六条第一項の規定により同項に規定する電子情報処理組織を使用して行う同法第三条第八号に規定する申請等をいう。以下同じ。)による場合にあつては、規定する申請等をいう。以下同じ。)による場合にあつては、規定する申請等をいう。以下同じ。)による場合にあつては、規定する申請等をいう。以下同じ。)による場合にあつては、規定する申請等をいう。以下同じ。)による場合にあつては、規定する申請等をいう。以下同じ。)による場合にあつては、規定する申請等をいう。以下同じ。)による場合にあつては、規定する申請等をいう。以下同じ。)による場合にあつては、規定する申請等をいう。以下同じ。)による場合にあつては、規定する申請等をいう。以下同じ。)による場合にあっては、規定する申請等をいう。以下同じ。)による場合にあつては、規定する申請等をいう。以下同じ。)による場合にあっては、対対の表面によりにより、対対の表面によりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりに	
略)	九千六百円	一万千三百円	金額	現の規定により次の表の上欄に掲げる者条第一項の規定により次の表の上欄に掲げる者をいう。以下同じ。)による場合にあつては、技術を活用した行政の推進等に関する法律(平数料の額は、同表の中欄に定める金額(電子申条第一項の規定により次の表の上欄に掲げる者の金額)とする。	
(略)	九千三百円	一万九百円	ける金額 電子申請等に	による場合にあつては、 一項の規定により同項に 推進等に関する法律(平 機に定める金額(電子申 次の表の上欄に掲げる考 次の表の上欄に掲げる考	

		г
		-
		_